

天使病院を受診された患者の皆様へ 研究情報の公開について

本研究に関するご質問・ご相談がありましたら、下記の連絡先までお問合せください。
ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

また資料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方に
ご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、お申し出ください。そのような場合でも、
患者さんに不利益が生じることはございません。

2024年8月21日

研究課題名	病院整形外科入院患者における膀胱留置カテーテル抜去後の尿閉発症に関する実態調査
研究の対象	2022年4月1日から2024年6月30日に、当院に整形外科で入院し、膀胱留置カテーテル抜去後に尿閉を発症した方
研究目的・方法	尿閉は高齢者の大腿骨近位部骨折術後の主要な合併症と言われています。尿閉を発症することで生活の質の低下や日常生活動作の回復が遅れ、入院期間が長期化することにも繋がります。今後、尿閉になりやすい患者さんの早期発見や予防に繋げていくためにも、カルテから年齢や疾患、治療内容、既往歴、検査データ、栄養状態、認知機能、日常生活動作のレベルなどの情報を収集し、実際に尿閉を発症した患者さんの特徴や実態を把握することを目的とします。
研究期間	当院看護研究倫理審査委員会からの承認日から2025年3月まで
研究に用いる資料・情報の種類	個人情報保護のため、研究中に得られた情報やデータは厳重に保管し患者さんのプライバシーを守ります。研究対象者の患者さんの情報はデータ処理して匿名性を確保し、研究終了時には速やかに消去します。研究のデータおよび結果は、研究の目的以外に用いることはございません。また本研究は当院看護研究倫理審査委員会の承認を得ております。
外部への資料・情報の提供	院内看護研究発表会で発表します。 その後、論文化し、院外の学会で発表する可能性があります。
外部からの資料・情報の提供	ありません。
研究組織	社会医療法人母恋 天使病院 研究責任者：看護部 西5病棟看護課長 吉岡 知美 看護部 西5病棟 大澤 三季 熊坂 香音 伊藤 尚代
問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先	〒065-8611 札幌市東区北12条東3丁目1-1 社会医療法人母恋 天使病院 西5病棟 看護師 大澤 三季 電話番号：011-711-0101（代表） FAX：011-711-0135 Mail：public.relations@tenshi.or.jp